

平成 29 年度 戦略的研究募集要項

研究推進本部

平成 28 年 12 月

【募集種目及び募集対象について】

平成 29 年度の募集は以下の 3 種目とする。(平成 29 年 4 月 1 日採用・在籍予定者含む)

重点研究	・・・	本学専任教員を研究代表者とした研究に限る
基盤研究	・・・	本学専任教員を研究代表者とした研究に限る
若手研究	・・・	平成 29 年 4 月 1 日現在において 39 歳以下の本学教員(雇用期限に定めのある教員を含む)が一人で行う研究に限る

【応募期限について】

重点研究	・・・	平成 29 年 2 月 1 日(水)	17:00
基盤研究、若手研究	・・・	平成 29 年 1 月 24 日(火)	17:00

※各日程および、採択金額については変更の可能性があります。

※申請書は、PDF ファイルにてご提出ください。

はじめに

本学を特色づける先進的な研究や学術の発展に大きく寄与する研究を『戦略的研究』と位置づけ、研究の活性化や若手研究者の確保・育成に取り組む。

- (1) 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、「科学研究費補助金(科研費)、国および民間等の受託研究、共同研究を含む外部資金へ応募し、将来的に研究資金の獲得が見込まれる研究」を助成する。特に、重点研究については、異分野融合による新しい研究領域の開拓を目指す挑戦的研究を推奨する。
- (2) 募集は重点研究、基盤研究、若手研究の3種目とし、研究推進本部が別に設置する選考委員会の審査を経て、学長が助成可否を決定する。
- (3) 助成期間は重点研究は2年以内、基盤研究および若手研究は1年とする。ただし、重点研究の助成継続の可否については、選考委員会の審査を経て、学長が毎年決定する。
- (4) 申請時から2年を越え継続的助成が必要と認められるような例外的研究に対しては、研究推進本部において別途協議し、学長が決定する。
- (5) 助成期間終了後、研究成果を評価する。
- (6) 重点研究成果報告については、学外者(外部有識者)による書面評価を行い、「研究成果」の「概要」欄の内容および評価結果については本学 Web サイト上でも公表する。

1. 募集要項

(1) 重点研究

① 応募期限について

平成29年2月1日(水) 17:00(期限厳守)

② 応募方法について

電子メールによる応募に限る。

電子メールのタイトルを「**戦略的研究応募_重点研究**」とし、平成29年度_戦略的研究申請調書の別紙1(新規)を PDF化した電子ファイルで研究推進本部事務局(研究支援課)宛 (j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp)に送信すること。

※研究推進本部事務局からの受理メールをもって応募受付完了とします。

③ 選考について

書類審査(選考委員会)+概要説明会(プレゼン) → 学長審査により最終決定

平成29年2月9日(木)13:30(予定)から、学情5F_AVルームにおいて、研究代表者による概要説明会(プレゼンテーション)を実施予定。(詳細は別途通知)

【審査基準】

- 本学専任教員の研究に限る。(※平成29年4月1日採用・在籍予定者含む)
- 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、科研費、国および民間からの受託研究、共同研究を含む大型外部資金の獲得が見込まれる研究であること《獲得・申請実績重視》。特に、これまでの実績に基づき、異分野融合による新しい研究領域の開拓を目指す挑戦的研究を推奨する。
- 本学が中心拠点となる可能性が十分見込める研究であること。

- ④ 採択について
1件当たり最高配分額を1,000万円／年として、新規3件程度採択予定。
- ⑤ 助成期間について
2年以内とする。
- ⑥ 中間評価について
助成期間が複数年におよぶ採択については、次年度申請時に経過報告書等（当該年度に実施した研究内容と将来展望等）の提出を求め、継続助成の可否および助成額を決定する。
ただし、2年目については予算の都合により助成額を減額する。（詳細は別途通知）

(2) 基盤研究

- ① 応募期限について
平成29年1月24日(火) 17:00(期限厳守)
- ② 応募方法について
電子メールによる応募に限る。
電子メールのタイトルを「**戦略的研究応募_基盤研究**」とし、平成29年度_戦略的研究申請調書の別紙1(新規)をPDF化した電子ファイルで研究推進本部事務局(研究支援課)宛(j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp)に送信すること。
※研究推進本部事務局からの受理メールをもって応募受付完了とします。
- ③ 選考について
書類審査(選考委員会) → 学長審査により最終決定
【審査基準】
- 本学専任教員の研究に限る。(※平成29年4月1日採用・在籍予定者含む)
 - 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、科研費、国および民間からの受託研究、共同研究を含む外部資金の獲得が見込まれる研究であること《獲得・申請状況重視》。
 - 将来発展性の高い基礎的・基盤的研究であること。
- ④ 採択について
1件当たり最高配分額を150万円／年とする。
採択枠に理系枠・文系枠を設け(申請調書に細目番号(細目名)を記入)、申請件数に基づき按分した件数をそれぞれの採択数とする。新規10件程度採択予定。
※採択にあたっては、審査員による審査結果が同等の場合、男女共同参画の観点から女性研究者の研究力向上やリーダー育成に寄与すると判断される申請を優先します。
- ⑤ 採択について
1年とする。

(3) 若手研究

- ① 応募期限について
平成29年1月24日(火) 17:00(期限厳守)
- ② 応募方法について
電子メールによる応募に限る。

電子メールのタイトルを「**戦略的研究応募_若手研究**」とし、平成 29 年度_戦略的研究申請調書の別紙 1 (新規) を PDF 化した電子ファイルで研究推進本部事務局 (研究支援課) 宛 (j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp)に送信すること。

※研究推進本部事務局からの受理メールをもって応募受付完了とします。

③ 選考について

書類審査(選考委員会) → 学長審査により最終決定

【審査基準】

- 平成 29 年 4 月 1 日現在において 39 歳以下の本学教員(雇用期限に定めのある教員を含む)が一人で行う研究に限る。(※平成 29 年 4 月 1 日採用・在籍予定者含む)
- 将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究であること。
- 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、科研費、国および民間からの受託研究、共同研究を含む外部資金の獲得可能性のある研究であること。

④ 採択について

1 件当たり最高配分額を 100 万円/年とする。

採択枠に理系枠・文系枠を設け (申請調書に細目番号(細目名)を記入)、申請件数に基づき按分した件数をそれぞれの採択数とする。新規 10 件程度採択予定。

※採択にあたっては、審査員による審査結果が同等の場合、男女共同参画の観点から女性研究者の研究力向上やリーダー育成に寄与すると判断される申請を優先します。

⑤ 助成期間について

1 年とする。

2. その他

(1) 監査

各研究は監査対象とする。

監査等により経費の不正使用等が認められた場合は、研究費の全部又は一部の返還を求める。

(2) 研究経費

研究経費は、研究の遂行、研究を取りまとめるに当たって必要な経費とするが、以下については対象としない。

- ① 建物等施設に関する経費
 - ② 机、いす、書庫等什器類を購入するための経費
 - ③ 汎用性の高い設備備品を購入するための経費、その他本研究に直接関係のない経費
- 研究経費は平成 29 年度戦略的研究経費から配分する。

本経費の執行は本学ルールに則り、各部局で管理する。

(3) 規程

大阪市立大学戦略的研究に関する規程 平成 24 年 5 月 1 日施行

Q&A

- Q 1 : 研究経費として認められないものはあるか。
- A 1 : 申請調書において、研究目的・計画・経費の関連性の記述を基に審査を行い、合理性のあるものについては認める。
- (例)
- 国および民間の外部資金を獲得するため、当該資金配分機関への事前提案などに要する費用(旅費交通費など)は研究目的・計画・経費の関連性の記述を基に研究経費として認める。
- ただし、P C、机等本研究に直接関係のない経費は認められない。
- Q 2 : 重複応募は認められるか。
- A 2 : 研究テーマが異なる課題については、重複とはみなさない。
- Q 3 : 申請額が、最高配分額をオーバーしているとどうなるか。
- A 3 : 募集要項に記載している最高配分額は、単年度に配分を予定している1件当たりの限度額目安であるため、それ以上の額を申請しても助成されることはない。
- Q 4 : 申請調書の書式を変更することは可能か。
- A 4 : ページ数の合計が6ページ以内(但し、個人調書を除く。)であれば可とする。
- Q 5 : 選考内容の開示請求は可能か。
- A 5 : 戦略的研究の助成は、選考委員会の審査を経て学長決定(学長裁量)することから選考内容の開示は予定していない。
- Q 6 : 申請調書を電子ファイルにて送付したが、受付確認(受理メール)が届かない。
- A 6 : 申請調書を受理すると、受付日毎に研究推進本部事務局より受理メールが配信される。このメールをもって受付完了となることから、受理メールが届かない場合は、研究推進本部事務局への問い合わせ(または再送)により必ず受理メールを受信する必要がある。
- Q 7 : 採択結果の通知は、いつ頃になるか。
- A 7 : 平成29年4月下旬頃を予定している。
- Q 8 : 不採択者にも通知が届くのか。
- A 8 : 応募者全員に、所属長を通じて通知する。
- Q 9 : 他の外部資金に採択されたため、戦略的研究を辞退することは可能か。
- A 9 : 可能とする。(但し、研究費配分前までとする。)
- Q 10 : 申請調書は、PDF形式以外(word等)でも提出可能か。
- A 10 : 必ずPDF形式で提出すること。所定形式以外の場合、受理しない。

※PDF化した電子ファイルのみ受付けします。

【別紙1】

平成29年度_戦略的研究申請調書(新規)

作成日： 年 月 日

平成29年度研究種目 (該当に✓ください)	<input type="checkbox"/> 重点研究	<input type="checkbox"/> 基盤研究	<input type="checkbox"/> 若手研究
--------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

研究課題名			
細目番号(細目名)	別紙を参照のうえ、細目番号(細目名)を記入すること。(重点研究は、記入不要)		
研究代表者氏名	(フリガナ)	若手研究応募者のみ✓を入れてください。	
		平成29年4月1日現在において、39歳以下である。 <input type="checkbox"/>	

※1:若手研究への応募は平成29年4月1日現在において39歳以下の本学教員が一人で行う研究に限る。

(平成29年4月1日に日採用・在籍予定者含む。)

研究者氏名 (研究代表者含む)	所属(専攻等・職名)	現在の専攻・学位	役割分担
	※共同研究者が、他の研究機関に所属する場合は、研究機関名を記入すること		

申請研究費 (単位:千円、千円未満の端数は切り捨てる)						
年度	研究経費	内訳				
		設備備品費	消耗品費	旅費	人件費・謝金	その他
平成29年度						
平成30年度 (重点研究のみ)						

注1 以下の経費は対象となりません。

- ① 建物等施設に関する経費
- ② 机、いす、書庫等什器類を購入するための経費
- ③ 汎用性の高い設備備品を購入するための経費、その他本研究に直接関係のない経費

注2 報償金の支払いは、本学の基準に従って下さい。

注3 学外の研究者に対する交通費については、会計規則では、講師謝礼とともに報償金として支給する方法と通信運搬費として現物(乗車券)を給付する方法があります。

注4 一定額以上の機器の購入は入札となり、一定の公示期間や資料が必要です。

本申請に関する連絡先				
氏名	電話	FAX	E-mail	備考

研究プログラムの目的、特色、重要性
※各審査基準を参考に本研究課題に関する外部資金獲得・申請状況などについても具体的に記入すること

研究内容

研究計画
※重点研究に関しては、年度ごとの研究計画を記載すること

共同研究する大阪市・その他の公的機関等

※本学との共同研究にいたる経緯と平成 29 年度予算措置額を記載すること、また、該当しない場合は、空欄のままにすること

※先方担当者(経費執行に関して事務から照会することもあり、実務担当者)を記載すること

市場性・事業化の見通し(新産業創生の可能性)

※該当しない場合は、空欄のまま提出すること

研究プログラムに関連した産業財産権(特許、実用新案、意匠権)の出願・取得状況

※該当しない場合は、空欄のまま提出すること

産業財産権名称	発明者	権利者	種類・番号	出願年月日	取得年月日

平成 29 年度申請研究費の明細 (単位:千円、千円未満の端数は切り捨てる)

用途	会計費目	金額	内訳	備考
設備備品費	備品費			
	図書			
	印刷製本費			
消耗品費				
旅費	旅費交通費			
人件費・謝金	賃金			
	報酬謝金費			
その他	通信運搬費			
	賃借料			
	調査費等業務委託費			
合計				

注1 以下の経費は対象となりません。

- ① 建物等施設に関する経費
- ② 机、いす、書庫等什器類を購入するための経費
- ③ 汎用性の高い設備備品を購入するための経費、その他本研究に直接関係のない経費

注2 報償金の支払いは、本学の基準に従って下さい。

注3 学外の研究者に対する交通費については、会計規則では、講師謝礼とともに報償金として支給する方法と通信運搬費として現物(乗車券)を給付する方法があります。

注4 一定額以上の機器の購入は入札となり、一定の公示期間や資料が必要です。

研究担当者の個人調書(研究者ごとに記載すること)

所属部局 専攻等・職名

氏名

これまでの研究成果・アピールする点

研究業績(著書、学術論文等)

※平成 24 年度以降の業績において、本研究に関連性のあるものに限る

科研費、国および民間からの受託研究、共同研究を含む外部資金獲得及び応募状況

※申請中および獲得予定(交付内定額、申請額)がある場合も具体的に記入すること

その他参考となる事項(受賞、招待講演等)

別紙

系・分野・分科・細目表

この細目表は、日本学術振興会の定める細目表を準用しています。
備考欄については、大阪市立大学戦略的研究においては用いませので、
ご留意願います。

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
総合系	情報学基礎		情報学基礎理論	1001		総合系	デザイン学	デザイン学	デザイン学	1651	
			数理情報学	1002				生活科学	家政・生活学一般	1701	
			統計科学	1003					衣・住生活学	1702	
	計算基盤	計算機システム	1101		食生活学				1703	A	
		ソフトウェア	1102						B		
		情報ネットワーク	1103						C		
		マルチメディア・データベース	1104		科学教育・教育工学			科学教育	1801	※	
	高性能計算	1105		教育工学				1802	※		
	情報セキュリティ	1106		科学社会学・科学技術史	科学社会学・科学技術史			1901			
	人間情報学	認知科学	1201					文化財科学・博物館学	文化財科学・博物館学	2001	A
		知覚情報処理	1202						B		
		ヒューマンインタフェース・インタラクション	1203		地理学		地理学	2101			
		知能情報学	1204				社会・安全システム科学	社会システム工学・安全システム	2201	A	
		ソフトコンピューティング	1205						B		
		知能ロボティクス	1206		自然災害科学・防災学			2202	A		
		感性情報学	1207		複合領域		人間医工学	生体医工学・生体材料学	2301	A	
	情報学フロンティア	生命・健康・医療情報学	1301							B	
		ウェブ情報学・サービス情報学	1302	A				医用システム	2302		
		図書館情報学・人文社会情報学		1303				A	医療技術評価学	2303	
								B	リハビリテーション科学・福祉工学	2304	A※
		学習支援システム	1304					B			
		エンタテインメント・ゲーム情報学	1305		健康・スポーツ科学		身体教育学	2401	A		
	環境解析学	環境動態解析	1401						B		
		放射線・化学物質影響科学		1402			スポーツ科学	2402	A※		
							B	応用健康科学	2403	A※	
	環境影響評価	1403					B				
	環境学	環境保全学	環境技術・環境負荷低減	1501			子ども学	子ども学(子ども環境学)	2451		
			環境モデリング・保全修復技術	1502				生体分子科学	生物分子化学	2501	
			環境材料・リサイクル	1503					ケミカルバイオロジー	2502	
			環境リスク制御・評価	1504			脳科学	基盤・社会脳科学	2601	A	
環境創成学		自然共生システム	1601					B			
		持続可能システム	1602		脳計測科学	2602					
		環境政策・環境社会システム	1603								

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
人 文 社 会 系	総合 人文 社会	地域研究	地域研究	2701		
		ジェンダー	ジェンダー	2801		
		観光学	観光学	2851		
	人文学	哲学	哲学・倫理学	2901		
			中国哲学・印度哲学・仏教学	2902	※	
			宗教学	2903		
			思想史	2904		
		芸術学	美学・芸術諸学	3001		
			美術史	3002		
			芸術一般	3003		
		文学	日本文学	3101	※	
			英米・英語圏文学	3102	※	
			ヨーロッパ文学	3103	※	
			中国文学	3104		
			文学一般	3105		
		言語学	言語学	3201	※	
			日本語学	3202		
			英語学	3203		
	日本語教育 外国語教育		3204 3205	※		
	史学	史学一般	3301			
		日本史	3302	※		
		アジア史・アフリカ史	3303			
		ヨーロッパ史・アメリカ史	3304			
考古学		3305				
人文地理学	人文地理学	3401				
文化人類学	文化人類学・民俗学	3501				

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
人 文 社 会 系	法学		基礎法学	3601	
			公法学	3602	
			国際法学	3603	
			社会法学	3604	
			刑事法学	3605	
			民事法学	3606	
			新領域法学	3607	
	政治学		政治学	3701	
			国際関係論	3702	
	経済学	社会科学	理論経済学	3801	
			経済学説・経済思想	3802	
			経済統計	3803	
			経済政策	3804	
			財政・公共経済	3805	
			金融・ファイナンス	3806	
			経済史	3807	
	経営学		経営学	3901	※
			商学	3902	
			会計学	3903	
	社会学		社会学	4001	※
			社会福祉学	4002	
	心理学		社会心理学	4101	
			教育心理学	4102	
臨床心理学			4103		
実験心理学			4104		
教育学		教育学	4201	※	
		教育社会学	4202		
		教科教育学	4203	※	
		特別支援教育	4204		

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
理工系	総合理工	ナノ・マイクロ科学	ナノ構造化学	4301	
			ナノ構造物理	4302	
			ナノ材料化学	4303	
			ナノ材料工学	4304	
			ナノバイオサイエンス	4305	
			ナノマイクロシステム	4306	
		応用物理学	応用物性	4401	
			結晶工学	4402	
			薄膜・表面界面物性	4403	
			光工学・光量子科学	4404	
			プラズマエレクトロニクス	4405	
		量子ビーム科学	量子ビーム科学	4501	
	計算科学	計算科学	4601		
	数物系科学	数学	代数学	4701	※
			幾何学	4702	※
			解析学基礎	4703	※
			数学解析	4704	
			数学基礎・応用数学	4705	※
		天文学	天文学	4801	
		物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理	4901	※
			物性Ⅰ	4902	
			物性Ⅱ	4903	※
			数理物理・物性基礎	4904	
			原子・分子・量子エレクトロニクス	4905	
			生物物理・化学物理・ソフトマターの物理	4906	
		地球惑星科学	固体地球惑星物理学	5001	
			気象・海洋物理・陸水学	5002	
			超高層物理学	5003	
			地質学	5004	
			層位・古生物学	5005	
岩石・鉱物・鉱床学			5006		
地球宇宙化学	5007				
プラズマ科学	プラズマ科学	5101			
化学	基礎化学	物理化学	5201		
		有機化学	5202		
		無機化学	5203		
	複合化学	機能物性化学	5301		
		合成化学	5302		
		高分子化学	5303		
		分析化学	5304		
		生体関連化学	5305		
		グリーン・環境化学	5306		
		エネルギー関連化学	5307		
	材料化学	有機・ハイブリッド材料	5401		
		高分子・繊維材料	5402		
		無機工業材料	5403		
		デバイス関連化学	5404		

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
理工系	工学	機械工学	機械材料・材料力学	5501	
			生産工学・加工学	5502	
			設計工学・機械機能要素・トライボロジー	5503	
			流体工学	5504	
			熱工学	5505	
			機械力学・制御	5506	
			知能機械学・機械システム	5507	
	電気電子工学	電力工学・電力変換・電気機器	5601		
		電子・電気材料工学	5602		
		電子デバイス・電子機器	5603		
		通信・ネットワーク工学	5604		
		計測工学	5605		
		制御・システム工学	5606		
	土木工学	土木材料・施工・建設マネジメント	5701		
		構造工学・地震工学・維持管理工学	5702		
		地盤工学	5703		
		水工学	5704		
		土木計画学・交通工学	5705		
		土木環境システム	5706		
	建築学	建築構造・材料	5801		
		建築環境・設備	5802		
		都市計画・建築計画	5803		
		建築史・意匠	5804		
	材料工学	金属物性・材料	5901		
無機材料・物性		5902			
複合材料・表界面工学		5903			
構造・機能材料		5904			
材料加工・組織制御工学		5905			
金属・資源生産工学		5906			
プロセス・化学工学	化工物性・移動操作・単位操作	6001			
	反応工学・プロセスシステム	6002			
	触媒・資源化学プロセス	6003			
	生物機能・バイオプロセス	6004			
総合工学	航空宇宙工学	6101			
	船舶海洋工学	6102			
	地球・資源システム工学	6103			
	核融合学	6104			
	原子力学	6105			
	エネルギー学	6106			

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
生物系	総合生物	神経科学	神経生理学・神経科学一般	6201		
			神経解剖学・神経病理学	6202	A	
			神経化学・神経薬理学	6203	B	
		実験動物学	実験動物学	6301		
		腫瘍学	腫瘍生物学	6401	A	
			腫瘍診断学	6402	B	
			腫瘍治療学	6403		
		ゲノム科学	ゲノム生物学	6501		
			ゲノム医科学	6502		
			システムゲノム科学	6503		
	生物資源保全学	生物資源保全学	6601			
	生物学	生物科学	分子生物学	6701		
			構造生物化学	6702		
			機能生物化学	6703		
			生物物理学	6704		
			細胞生物学	6705		
			発生生物学	6706		
		基礎生物学	植物分子・生理科学	6801		
			形態・構造	6802		
			動物生理・行動	6803		
			遺伝・染色体動態	6804		
			進化生物学	6805		
			生物多様性・分類	6806		
		人類学	自然人類学	6901		
	応用人類学		6902			
	農学	生産環境農学	遺伝育種科学	7001		
			作物生産科学	7002		
			園芸科学	7003		
			植物保護科学	7004	A	
		農芸化学	植物栄養学・土壌学	7101	B	
			応用微生物学	7102		
			応用生物化学	7103		
			生物有機化学	7104		
食品科学			7105	※		
森林園科学		森林科学	7201			
		木質科学	7202			
水圏応用科学		水圏生産科学	7301	A		
		水圏生命科学	7302	B		
社会経済農学		経営・経済農学	7401			
		社会・開発農学	7402			
農業工学		地域環境工学・計画学	7501			
		農業環境・情報工学	7502	A		
						B

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
生物系	農学	動物生命科学	動物生産科学	7601	A	
					B	
			獣医学	7602	A	
				B		
				統合動物科学	7603	A
					B	
		境界農学	昆虫科学	7701		
			環境農学(含ランドスケープ科学)	7702	A	
				B		
				応用分子細胞生物学	7703	
	医歯薬学	薬学	化学系薬学	7801		
			物理系薬学	7802		
			生物系薬学	7803		
			薬理系薬学	7804		
			天然資源系薬学	7805		
			創薬化学	7806		
			環境・衛生系薬学	7807		
			医療系薬学	7808	※	
		基礎医学	解剖学一般(含組織学・発生学)	7901	※	
			生理学一般	7902		
			環境生理学(含体力医学・栄養生理学)	7903		
			薬理学一般	7904		
			医化学一般	7905		
			病態医化学	7906		
			人類遺伝学	7907		
			人体病理学	7908	※	
			実験病理学	7909	※	
			寄生虫学(含衛生動物学)	7910		
			細菌学(含真菌学)	7911		
			ウイルス学	7912		
			免疫学	7913		
		境界医学	医療社会学	8001		
			応用薬理学	8002		
病態検査学			8003	※		
疼痛学			8004			
医学物理学・放射線技術学			8005			
社会医学		疫学・予防医学	8101	※		
	衛生学・公衆衛生学	8102	※			
	病院・医療管理学	8103				
	法医学	8104				

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
生物系	内科系臨床医学		内科学一般(含心身医学)	8201		
			消化器内科学	8202	※	
			循環器内科学	8203	※	
			呼吸器内科学	8204	※	
			腎臓内科学	8205	※	
			神経内科学	8206	※	
			代謝学	8207	※	
			内分泌学	8208		
			血液内科学	8209	※	
			膠原病・アレルギー内科学	8210	※	
			感染症内科学	8211		
			小児科学	8212	※	
			胎児・新生児医学	8213		
			皮膚科学	8214	※	
			精神神経科学	8215	※	
			放射線科学	8216	※	
	医歯薬学	外科系臨床医学		外科学一般	8301	※
				消化器外科学	8302	※
				心臓血管外科学	8303	※
				呼吸器外科学	8304	※
				脳神経外科学	8305	※
				整形外科科学	8306	※
				麻酔科学	8307	※
				泌尿器科学	8308	※
				産婦人科学	8309	※
				耳鼻咽喉科学	8310	※
				眼科学	8311	※
				小児外科学	8312	
				形成外科学	8313	
				救急医学	8314	
	歯学			形態系基礎歯科学	8401	
				機能系基礎歯科学	8402	
				病態科学系歯学・歯科放射線学	8403	
				保存治療系歯学	8404	
				補綴・理工系歯学	8405	※
				歯科医用工学・再生歯学	8406	
				外科系歯学	8407	※
				矯正・小児系歯学	8408	※
				歯周治療系歯学	8409	
				社会系歯学	8410	※
	看護学			基礎看護学	8501	※
				臨床看護学	8502	※
				生涯発達看護学	8503	※
				高齢看護学	8504	※
				地域看護学	8505	※

研究種目別募集一覧

新規募集

平成 29 年度種目	応募期限	応募方法	選考	審査基準	採択予定件数	助成期間	評価
重点研究	平成 29 年 2 月 1 日(水) 17:00【期限厳守】	平成 29 年度_戦略的研究申請 調書別紙 1 (新規) の PDF 化した電子ファイルを研究支 援課宛メール添付送信する (j-kenkyu@ado.osaka- cu.ac.jp) 電子メールのタイトルを該当 する種目「戦略的研究応募_○ ○研究」で送信する。	[書類選考及びプレゼンテーショ ン] 研究推進本部の設置する選考委員 会が審査後、学長が最終決定する * 研究代表者による概要説明会 (平成 29 年 2 月 9 日(木)13:30~ 学情 5F_AV ルーム) を開催予定 (詳細は別途通知)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本学専任教員を研究代 表者とした研究に限る (平成 29 年 4 月 1 日採 用・在籍予定者含む) ▶ 本学の『戦略的研究』 に相応しく、かつ、科 研費、国および民間か らの受託研究、共同研 究を含む大型外部資金 の獲得が見込まれる研 究であること。特に、 異分野融合による新し い研究領域の開拓を目 指す挑戦的研究を推奨 する ▶ 本学が中心拠点となる 可能性が十分見込める 研究であること 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新規 3 件程度 ▶ 1 件当たりの最高配分額 を 1,000 万円/年とする 	2 年以内 (助成継続の可 否については、 選考委員会の審 査を経て、学長 が毎年決定す る)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 年度末に成果報告書を 提出いただき評価する ▶ 重点研究については、 研究助成終了後に外部 評価結果を本学 Web サイトに掲載する (詳細は別途通知)
	平成 29 年 1 月 24 日(火) 17:00【期限厳守】	[書類選考のみ] 研究推進本部の設置する選考委員 会が審査後、学長が最終決定する	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本学専任教員を研究代 表者とした研究に限る (平成 29 年 4 月 1 日採 用・在籍予定者含む) ▶ 本学の『戦略的研究』 に相応しく、かつ、科 研費、国および民間か らの受託研究、共同研 究を含む外部資金の獲 得が見込まれる研究で あること ▶ 将来発展性の高い基礎 的・基盤的研究である こと 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 採択枠に理系枠・文系枠 を設け、申請件数に基づ き按分した件数をそれぞ れの採択数とする (※採択にあたっては、審査員 による審査結果が同等の場合、 男女共同参画の観点から女性研 究者の研究力向上やリーダー育 成に寄与すると判断される申請 を優先します。) ▶ 新規 10 件程度 ▶ 1 件当たりの最高配分額 を 150 万円/年とする 	1 年		
若手研究	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平成 29 年 4 月 1 日現在 において 39 歳以下の本 学教員が一人で行う研 究とする (平成 29 年 4 月 1 日採 用・在籍予定者含む) ▶ 本学の『戦略的研究』 に相応しく、かつ、科 研費、国および民間か らの受託研究、共同研 究を含む外部資金の獲 得可能性があり、将来 の発展が期待できる優 れた着想を持つ研究で あること 			<ul style="list-style-type: none"> ▶ 採択枠に理系枠・文系枠 を設け、申請件数に基づ き按分した件数をそれぞ れの採択数とする (※採択にあたっては、審査員 による審査結果が同等の場合、 男女共同参画の観点から女性研 究者の研究力向上やリーダー育 成に寄与すると判断される申請 を優先します。) ▶ 新規 10 件程度 ▶ 1 件当たりの最高配分額 を 100 万円/年とする 			